【実施区域・面積】

山梨県、3.7ha

【生態系タイプ】

二次草原・草地、畑・果樹園・牧草地

【実施区域の状況】

2017年に開園した「天狗沢ヴィンヤード」は、標高約800～850mで、山梨県内の自社管理畑では最も標高が高い場所に位置している。

【目標】

「日本を世界の銘醸地に」というビジョンを掲げ、世界で通用する品質のワインを安定的に産出するために高品質なブドウを持続的に確保すべく自社管理畑でブドウ生産を行う。また、ブドウ畑周辺の里地里山の生態系を支える動植物の多様性を維持する

【主な活動内容】

自社の農地およびその周辺地域において、在来種の種多様性を維持し、生息環境を劣化させない適切な管理を行い、生態系サービスを損なわない形での生産活動を確立し、地域の生態系保全と経済活動の調和を図る。

【モニタリング計画】

定期的な定点写真撮影を基本とし、3～4年に１回の専門家による主要分類群のモニタリング調査を実施する。植生はフロラ調査、蝶類はルートセンサス調査、鳥類はスポットセンサス調査。

【実施体制】

キリンホールディングス株式会社、メルシャン部式会社、国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構



【計画期間】

2026年3月～2031年2月